



# 本康歯科ニュース



世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！」と思ってもらえる歯科医院をめざして！

## 「歯科治療での感染拡大はない」

ある新聞によりますと、

8月25日の開かれた日本歯科医師会の定例記者会見で、「歯科治療での感染拡大はない」と発表がありました。これは2020年3月から12月までの案件報告事例数をまとめたものになります。

歯科医師は73件、歯科衛生士は74件、その他のスタッフは67件等。

歯科治療を介しての感染拡大事例は「あり」0件、「なし」39件。

歯科医関係者も生身の人間ですので、コロナに感染もするでしょう。ですが、歯科治療での感染拡大がないのは誇れるのではないかと思います。

以前吉村大阪府知事が「歯科治療で感染拡大が起こっていない、何らかのファクターXがあるのでは、..」とおっしゃられたことがあります。本当に何かあるかも？とはいえ、安心して歯科治療を受けていただける情報の一つになれば幸いですし、2021年も歯科治療で感染拡大が起こらないように歯科会一同頑張っています。

新型コロナウイルス  
昨年未までのデータ

新型コロナウイルスの  
歯科医療機関での感染状  
況で、歯科医師の感染73  
件、歯科衛生士の感染74  
件などは確認されている  
が、歯科治療を介しての  
感染拡大事例は未だ確認  
されていない。8月25日  
に開かれた日本歯科医師  
会の定例記者会見で示さ  
れた資料によるもの。

歯科医73件  
衛生士74件

感染者

同データは、2020  
年3月から12月までの累  
計報告事例数をまとめて  
おり、歯科医師と歯科衛  
生士の他は、スタッフの  
感染67件、スタッフの家  
族の感染61件などとなっ  
ている。歯科治療を介し  
ての感染拡大事例につい  
ては「あり」0件、「なし」  
39件、「不明」8件。

歯科治療での感染拡大は「なし」

## 歯にまつわる 日本語アレコレ



このコーナーでは、“歯”にまつわる慣用語や熟語、  
ことわざなどの意味や由来などを紹介します。

### 「歯に衣着せぬ」

「歯に衣着せぬ」は、「率直に物を言う」「思ったままをハッキリと口にする」という意味です。歯に衣なんて着せられないよね？と思うと思いますが、これは歯や口元を隠すことのとえになります。

歯や口元に衣を着せて隠しているようなモゴモゴとはっきり発言できないことの反意語として、衣を着せないことが率直な物言いをするという意味になりました。ただし、ズバズバと毒舌や失礼な発言をすることとは違います。「歯に衣着せぬ」はあくまでも良い意味のほめ言葉であり、その言葉の内容に正当性があったり、みんなが思っている口に出せなかったことを意思を持って発言することになります。ちなみに、歯に衣着せぬの反対の意味を持つ慣用語には「奥歯に物が挟まる」などがあります。

